

令和3年1月30日

各校顧問 様

大阪高等学校体育連盟
バスケットボール専門部
部長 小川 寿之
委員長 熱田 昌彦

令和2年度第68回大阪バスケットボール新人大会中止 および
令和2年度第31回近畿高等学校バスケットボール新人大会の中止について

各校顧問の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため最大限の努力を
していただいていることと存じます。

標記のとおり「令和2年度第68回大阪バスケットボール新人大会」および「令和2年度第31回近畿
高等学校バスケットボール新人大会」を中止いたします。

緊急事態宣言下において、JBAならびに大阪高体連のガイドラインに沿って新人大会を開催してあり
ましたが、学校の臨時休業による棄権チームの急増により1月17日をもって地区大会を打ち切り、新たに
中央大会から再開することをお伝えし準備してまいりました。この間、本専門部幹事会におきまして今般の
状況を受け止め、総合的に判断すべく協議を重ねました結果、下記にお示します諸条件により大会中止
の結論に至りました。大会を楽しみに日々練習に励んでいる生徒たちのことを考え、できる限り大会再開を
模索いたしましたが、断腸の思いで今回の決断を下すことになりました。皆様に不安と混乱を感じさせまし
たことを深くお詫び申し上げます。

今後は、次の大会方式等について改めて検討した上でご提示させていただくこととなります。例年とは異
なる条件下での大会となりますので、今まで以上に皆様のご理解をお願いすることとなります。ご理解、ご
協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け各校におかれましては、継続した感染
防止対策をお願いいたします。

【中止を判断した諸条件】

- ・現在の状況で選手や関係者の安全確保が保証できない
- ・緊急事態宣言下での部活動活動制限による練習不足によるけが等の不安
- ・新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業が続いている
- ・大阪府内での部活動によるクラスターが複数出現している
- ・大会実施のための会場確保や役員確保が困難である
- ・近畿新人大会の中止（近畿バスケットボール協会による決定）
- ・京都、奈良、兵庫、滋賀が中止あるいは延期を発表している